

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 #NAME? 個票

自治体名 長崎県長崎市
 本事業の担当部局名 企画政策部長崎創生推進室

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進						
個別事業名	ながさきめぐりあい創出事業費				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日	～	令和8年3月31日	事業開始年度	令和3年度		
総事業費(A)(円)	16,673,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	16,673,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	16,673,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計
	総事業費	16,673,000	0	0	0	0	16,673,000
	対象経費支出予定額	16,673,000	0	0	0	0	16,673,000
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 長崎市では若い世代を中心とした転出超過に歯止めがかかっておらず、少子化が加速している状況である。その要因のひとつとして、結婚を希望しているものの交際や結婚に至っていない方の存在があることや女性の未婚率が高いことが考えられるため、結婚の希望を叶えるための取組みを重点的に進めていく。 また、子育てしやすいまちと思う割合が年々減少傾向となっていることから、家事・育児等の不安を抱えている子育て家庭や、子ども、妊産婦等の実態やニーズの把握を行い、その方々に対する寄り添った支援を行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 少子化対策において、独身期への支援は重要な要素であるという認識のもと、交際や結婚を希望する方等に対して、県や民間企業等と連携し、セミナーの実施による意識啓発や出会いの場の創出、相談体制の充実などを図ることで、独身期のライフステージにおける交際や結婚の希望の実現につなげ、ひいては婚姻数の増加や、将来的な出生数の増加等につなげていく。</p>						
番号	項目	内容					
1	県の婚活支援事業と連動したイベントやセミナーの開催	<p>県が実施する婚活支援事業(お見合いシステムや婚活支援セミナー等)と連動し、市においても、交際や結婚の希望が叶うよう、次の4つの取組みを有機的に実施する。実施にあたっては公募型プロポーザルにより事業者を決定する。 なお、イベントやセミナー開催時に、県の婚活サポートセンターの事業の登録促進の働きかけを行い、相談対応部分は県のアドバイザー派遣を活用するなど、相互に高い効果が見込まれるよう有機的に連携し実施する。</p> <p><市の役割> ○結婚等に対する意識啓発を図るセミナー 回数:3回、人数:50人/回 内容:結婚の希望があり現在パートナーもいるが、結婚に踏み出せない方への後押し支援や、交際や結婚の希望はあるものの、実現に至っていない方のモチベーション等の向上のためのセミナーを実施する。</p> <p>○出会いの場を創出するイベント 回数:5回、人数:40人×3回(マッチングイベント)、100人×2回(大規模交流会) 内容:価値観が合う人同士がマッチングしやすいイベントや、気軽に参加できる大規模な交流会など、目的や対象を明確にしたイベントを実施する。</p> <p>○相談対応(フォローアップ等) 内容:イベント等の参加者に対して、参加してどうだったか、次につながるような動きができていないかなど、参加後の状況把握や別イベントへの参加の促しを行う。</p>					

個別事業の内容		<p>○広報・周知について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポスター配布(300枚)、市ホームページ、専用特設サイト、テレビCM、SNS(インスタグラム、エックス(旧_ツイッター)、フェイスブック、ラインなど)
	2	<p>婚活支援窓口(センター)における県事業と連動した事業の展開</p> <p>県市で実施する婚活支援の取組みがより効果的なものとなるよう、本市においてもお見合いシステム登録等の窓口を設置し、次の取組みを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の取組と連動した県のお見合いシステムの登録促進 ・県セミナーと連動した市の交際・結婚支援事業の企画運営 ・県と連携した婚活サポーター「縁結び隊」の掘り起こし・養成・スキルアップを行うことにより、県の取組の活用によるマッチング機会の拡大と交際・結婚支援事業の充実を図る。 <p><市の役割></p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業への働きかけ、連絡調整、問い合わせ対応 ・県お見合いシステムの周知広報と登録受付 ・県事業への企画提案 ・県事業と連動した婚活支援事業の企画、イベント・セミナー等の開催 ・県と連携した婚活サポーター研修の実施、制度の運用 ・広報誌・市公式SNS・ケーブルテレビ等の広報枠を活用した情報発信
	3	

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

- ・いずれ結婚を希望する方は8割程度いるものの、婚姻数は年々減少傾向にあり、希望の実現ができていない現状があるため、交際や結婚希望者のニーズを捉えた出会いの場を創出するイベントやそれに連動した個人個人のスキルアップや魅力の向上を目的としたセミナーを実施する。
- ・相談については、令和6年度の実績が想定していた件数よりも大幅に少ない状況のため、市単独での実施を見合わせ、令和7年度は、県が実施するアドバイザー派遣を活用するなど、県市での連携を促進する。
- ・事業の認知度が低く、支援を必要としている層に届いていない可能性があるため、市が持つ媒体での広報に加え、若者をターゲットとしたSNS広告や、口コミ等の効果が期待できるテレビCMを活用した広報に力を入れる。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	子育てしやすいまちと思う割合		%	60 (R7年度)	34.9 (R5年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.37 (R4年)	
	婚姻件数		件	1287 (R4年)	
	婚姻率			3.2 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	セミナー・イベントの参加者数	人	470 (R7年度)	---
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R7年度)	---
	④				
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					